

# みさと自主防災報

「自分の命は 自分で守る」

「私たちの街は 私たちが守る」

平成26年12月15日

第18号

発行 三郷市自主防災組織連絡協議会  
事務局 三郷市環境安全部危機管理防災課  
〒341-0026

埼玉県三郷市幸房1155

TEL 048(952)1294

FAX 048(952)6780

ホームページ <http://www.jishubousaikai.com/>



平成26年9月10日 内閣総理大臣官邸にて 表彰式には中村智英会長が出席しました

写真最前列一番左に中村会長

## 三郷市自主防災組織連絡協議会 平成26年防災功労者 内閣総理大臣表彰受賞 全国で4個人、36団体が受賞 埼玉県から3団体が受賞

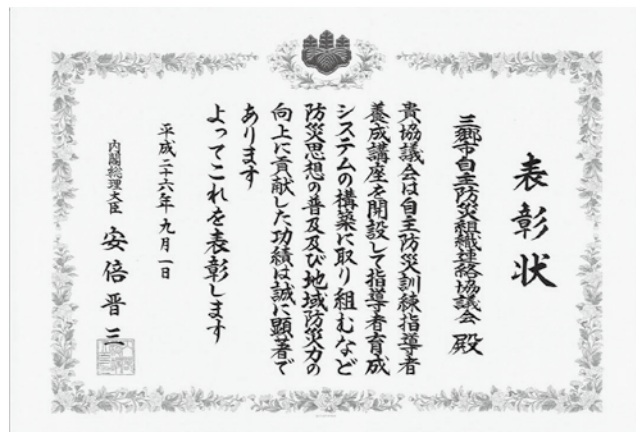
### 功績の概要

【防災体制の整備】

三郷市自主防災組織連絡協議会は、地域防災力の向上を目指した自主防災組織による自発的な訓練を推進するための地域防災リーダーの養成を目的に、「自主防災訓練指導者養成講座」を開設し、防災リーダーとしての技術習得の場を提供してこれまでに多くの人材を輩出している。

これにより指導者相互ネットワークの構築、自主防災組織の中で指導者が育成されるなど、次に伝えていく指導者育成のシステムが構築された。

さらに、市内7ブロックの自主防災会の情報交流会、官民が連携した啓発事業の実施など、多様な取り組みを行っており、自主防のスローガンである自助、共助を実践しているものであり、他の自主防災組織の模範となっており、地域の防災力向上に多大な貢献をした。



## 三郷市の自主防災会組織率

対象団体数（町会・自治会等の数）

…134団体（みさと団地自治会は街区単位）

自主防災会の数

…125団体

団体数での組織率

…93.3%

組織されている地域の世帯数での組織率

…93.6%

全 国…77.9%（平成25年4月現在）

埼玉県…85.0%（平成25年4月現在）

# 自分の命は自分で守る 私たちの街は私たちが守る



## 三郷市自主防災組織連絡協議会 会長 中村 智英

日頃より、市民の皆様におかれましては、自主防災訓練や、リーダー研修へご参加いただき、ありがとうございます。

今年度三郷市は、県が行う「減災に向けた埼玉自助モデル事業」の「モデル市」となりました。6自主防災会（1878世帯）がこの事業に参加しております。家具の固定、災害用伝言サービス利用体験、食料備蓄の3つの自助の取組をすることで、地震による被害の軽減を目指すものです。自主防災組織や事業者など様々な地域の構成員と連携し、地域の防災力の向上にもつながります。

みなさん、いつか起こるかもしれない大地震に備えて、身近なことから一つずつ、毎日の生活の中で取り組んでみましょう。

さて、三郷市自主防災組織連絡協議会は、「自分の命は自分で守る 私たちの街は私たちが守る」をスローガンに、平成9年から活動してまいりました。発足から16年を迎えた今年、「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞いたしました。自主防災訓練指導者養成講座システムの構築に取り組むなど、防災思想の普及及び地域防災力の向上に貢献した功績が認められたものであります。

昨年度の「防災功労者防災担当大臣表彰」につづき、今年度も、このような身に余るご評価をいただき、誠にありがとうございます。

これまで、ご協力を賜りました役員、会員の方々、地域住民の皆様、心から感謝申し上げます。

この受賞を励みに、会員一同、初心に戻って、自主防災活動の更なる推進に努めて参りたいと存じます。

これからも、皆様のご協力をお願いいたします。

## 平成25年度活動報告

役員会・各部会、その他事業については下記のとおり実施しました。

平成25年4月27日（土）普通救命講習会

平成25年6月1日（土）総会・活動事例発表会

平成25年6月8日（土）

上尾市自主防災連合会連絡協議会にて基調講演

平成25年6月30日（日）自主防災訓練指導者養成講座①

平成25年7月15日（月）

石川県輪島市自主防災組織連合会研修会にて講演

平成25年9月2日（月）防災功労者防災担当大臣表彰

平成25年9月7日（土）普通救命講習会

平成25年10月6日（日）三郷市総合防災訓練

平成25年11月～3月 ブロック情報交流会

平成25年11月24日（日）自主防災訓練指導者養成講座②

平成25年12月13日（金）機関紙「みさと自主防災報」発行

平成26年2月23日（日）自主防災訓練指導者養成講座③

平成26年3月2日（日）防災体験ワークショップイベント

平成26年3月8日（土）防災講演会

## 平成26年度事業計画

### および予算の概要

平成26年度総会において承認されました事業計画及び予算の概要は次のとおりです。

### 事業計画概要

平成26年6月7日（土）総会

平成26年6月29日（日）自主防災訓練指導者養成講座①

平成26年7月～ ホームページ更新

平成26年10月～ ブロック情報交流会

平成26年10月5日（日）三郷市総合防災訓練運営協力

平成26年11月23日（日）自主防災訓練指導者養成講座②

平成26年12月12日（金）会報第18号発行・全世帯配布

平成27年2月3日（火）視察研修

平成27年2月8日（日）指導者ネットワーク全体会

平成27年2月22日（日）自主防災訓練指導者養成講座③

### 予算概要

収入については、会費、三郷市補助金及び前年度繰越金で、約140万円を見込んでいます。

支出については、約120万円の事業費を計上し、指導者養成講座、広報誌の発行、視察研修、ホームページの更新などの事業を進めてまいります。その他、事務費、会議費等を計上しています。

## 減災に向けた埼玉自助モデル事業

平成26年度、三郷市は減災に向けた  
埼玉自助モデル事業のモデル市です  
右の3つの自助の取組を推進します



家具固定



食料備蓄

災害用伝言  
ダイヤル  
171

## 自主防災 活動の実績

平成25年度自主防災訓練実績  
平成25年度リーダー研修実績  
平成25年度資機材等整備状況

訓練実施団体 82団体  
実施団体 6団体  
(補助金活用分) 40団体

参加者数 4,570名  
参加者数 139名



## 防災訓練

## 体験記

## 谷口南町会防災図上演習について

谷口南町会自主防災会長  
前田 雅久

三郷市彦成地区の南端に位置する谷口南町会は、つくばエクスプレス中央駅に隣接した新しい街作りが進められている地域です。そのため、戸建てやマンション等の住宅の増加が著しく、防災体制のより一層の充実が求められています。そこで、町会を構成する各班の中に地域の実情と自主防災に精通した人材を育成する必要があると考え、町会各班長および自主防災会役員を中心に災害図上演習として「簡易型災害図上演習(Disaster Imagination Game, DIG)」を昨年度(平成25年度)に実施致しました。概要をまとめましたので「地域防災体制向上への取り組み」の参考と成れば幸いに存じます。

|               |                                                                                                                            |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【開催日時】</b> | 平成25年7月7日 日曜日<br>受付開始 午前8時30分<br>図上演習 午前9時～11時                                                                             |
| <b>【会場】</b>   | 谷口南町会集会所                                                                                                                   |
| <b>【参加者】</b>  | ○谷口南町会……………42名<br>本部役員：14名、<br>顧問・相談役：2名、<br>総務・諮問委員：4名、<br>班長・副班長：20名<br>○三郷市安全推進課……………1名(講評)<br>○谷口北町会防災担当者…2名<br>(体験参加) |
| <b>【実施形態】</b> | A：9名、B：8名、C：9名、D：7名、<br>E：8名の5グループおよびファシリ<br>テーター(進行役)1名                                                                   |

## 図上演習の総括および対応

- (1)演習終了後に、各グループよりポイントを取り纏めた所、各グループ共に近隣地域の安否確認等を行う等、自分本位では無く、地域全体に対する対応を実施していた。また、対策本部や指揮命令系統の重要性を認識し、情報の収集および集約が重要であると認識されていた。
- (2)消火器設置場所の確認、風呂水の確保について再度重要性を喚起する必要があった。  
⇒各班長に消火器設置場所の地図を配布



- (3)立地条件に応じた対応が重要であり、安否の確認や周知の方法についても検討が必要。

⇒1 地区ガス集積所の位置(確認済)

⇒3 号公園町会避難場所の周知

⇒家族の安否確認方法の確立(被害カードを保管)



谷口南町会初の図上演習は、町会各班に「地域の実情と自主防災に精通した人材を育成する」という、谷口南町会自主防災会の取り組みの第一歩として、大変有意義な訓練となりました。平成26年度は、通常の防災訓練を実施致しましたが、来年度(平成27年度)には2回目のDIGを実施する予定です。町会では、基本的に1年おきにDIGと通常の防災訓練を実施し、このワンセットによって理論と実践を交互に演習して行く予定であります。将来的には、地域住民への負担が少なく効果的なDIGの開発、導入など、町会会員参加型の防災訓練を年度内に複数回実施する事のできるシステムを構築して行ければと考えております。

表：平成25年度谷口南町会防災図上演習の進行表

| 時刻          | 予定項目(時間配分)              | 内容                                                                   |
|-------------|-------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 08:30       | 受付開始                    | 参加者所属、氏名の確認                                                          |
| 09:10       | ガイダンス(5分)               | 簡易型災害図上演習についての概略説明                                                   |
| 09:15       | グループ分け(5分)              | 各グループのリーダー、サブリーダーをグループ内で決定                                           |
| 09:20       | ビデオ上映等(10分)             | VTR等により災害に対する臨場感、危機意識を醸成                                             |
| 簡易型災害図上演習開始 |                         |                                                                      |
| 09:30       | 被害想定発表(5分)              | 被害想定発表(危機意識の醸成)「被害想定カード」を各グループに配布                                    |
| 09:35       | 被害地図への書き込み(20分)         | 「想像力」を膨らませ、想定される被害を自由に書き込む                                           |
| 09:55       | 災害状況の付加(40分)            | ファシリテーターより、「被害状況カード」の追加配布/5～10分程度の間隔で災害状況を口頭発表<br>刻々と変化する状況を緊迫感と共に伝達 |
| 10:35       | 成果発表(20分)               | 各グループリーダーより、各グループにおける検討内容および対応策の概要について5分程度で発表                        |
| 10:55       | フリーディスカッション<br>まとめ(15分) | 自由討論<br>所感、今後の課題を議論                                                  |
| 簡易型災害図上演習終了 |                         |                                                                      |

## 平成26年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞者名簿

## 個人

## 【防災体制の整備】

明治大学大学院 特任教授 中林 一樹(東京都)  
アジア防災センター センター長 濱田 政則(兵庫県)  
山口大学 副学長 三浦 房紀(山口県)  
香川大学 教授 白木 渡(香川県)

## 団体

## 【災害現場での顕著な防災活動】

(平成25年9月竜巻における消防団の災害出動)  
越谷市消防団(埼玉県)  
(平成25年台風第18号に伴う竜巻における消防団の災害出動)  
熊谷市消防団(埼玉県)

## 団体

## 【防災体制の整備】

埼玉県三郷市 三郷市自主防災組織連絡協議会  
千葉県 本大久保ホームタウン自治会自主防災会  
静岡県 東伊豆町大川区自主防災会  
愛知県 豊橋障害者(児)団体連合協議会  
三重県 四日市市港地区自主防災組織連絡協議会  
京都府 桃山学区自主防災会  
高知県 高知市立潮江中学校(潮江中学校防災プロジェクトチーム)

## 【防災思想の普及】

長野県 牛伏鉢伏友の会

## ネットワーク通信

## 指導者ネットワーク代表 岡本 正

この9月、当連絡協議会が防災功労者(団体)として『内閣総理大臣表彰』を受けました。この慶びは、三郷市の防災事業に関係する全ての皆様と共に、私たち三郷市自主防災組織「訓練指導者ネットワーク」(以下、指導者ネットワーク)の会員一同大いに誇りを感じています。特に、表彰理由の中に、「訓練指導者養成講座と指導者ネットワーク」の活動を顕著に認める旨のことが記されており、私たち指導者ネットワークの貢献度が高く評価されたものと思っております。

この度、みさと自主防災報第18号の発刊にあたり、指導者ネットワークの活動概要をご紹介します。



### 訓練指導者ネットワークの役割と活動

指導者ネットワークは平成19年に創設されました。市内の町会や自治会で作る自主防災組織(現在125団体)が、自ら行う防災訓練の指導者を養成するための「自主防災訓練指導者養成講座」(平成16年開講)の修了者により、自主参加の形として組織されました。発足時の会員数は72名でしたが、7年経過後の今日では160名が市内7ブロックでそれぞれ積極的に活動しています。

主な活動内容は(1)約60の町会や自主防災会が年1回程度実施する総合防災訓練への応援協力です。特に、消防署依頼訓練が秋期に重なるため、自主的に行う自主総合防災訓練にあたっては、中心的な指導役や平時の防災会運営リーダーなどに鋭意取り組んでいます。

(2)当連絡協議会が、平成16年から行っている年3回開催の自主防災訓練指導者養成講座(修了者480名)の講師を会員が年間で分担しています。

この講師役は、各ブロックから派遣され毎回60名の受講者を相手に、防災技術などを伝授しています。因みにこのような養成講座を実施し、かつ指導者ネットワークを組織している自治体は全国でも極めて少ない特別なものです。これも当連絡協議会の誇りの一つです。

今年2月、この養成講座に貢献のあった指導者ネットワーク会員のベテラン講師47名が、当連絡協議会会長から表彰されました。これにより、会員の励みとやりがいが増え、今まで以上に一層増すことになりました。なお、会員は活動時の身なりとして指導者ネットワークの文字が入った橙色の帽子とベストを着用しています。各地域でこの人達を見かけましたらよろしくお願いします。

### 訓練指導者ネットワークの課題と目標

現在の会員数は、160名ですが未だ会員が1人もいない自主防災会が38団体、また、今日まで養成講座を1人も受講していない自主防災会が22団体あります。ご存知の通り、首都直下型地震等の発生が危惧されている昨今これは全く不十分です。「その時」自治体は十分な支援活動はできません、その備えの一つとして地域の自主防災会があります。これらの団体はまず養成講座を受講し、指導者ネットワーク人員の輩出をお願いいたします。指導者ネットワークでは、各団体や自主防災会に対し早期の養成講座受講を強く促しております。

まとめに、私たち指導者ネットワークは「自分の命は、自分で守る」「私たちの街は私たちが守る」を活動指針とし、地域の防災事業に寄与できるよう今後も更に努力する所存です。

### 三郷市自主防災組織 連絡協議会役員

平成26年4月1日～

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 会 長 | 中村 智英<br>(彦成2丁目町会)       |
| 副会長 | 菊地 靖孝<br>(東町みなみ町会)       |
| 副会長 | 齊藤 公一<br>(戸ヶ崎7丁目西町会)     |
| 会 計 | 菅原みつ子<br>(みさと団地二街区)      |
| 幹 事 | 土屋 健雄<br>(みさと第六住宅)       |
| 幹 事 | 中山 正信<br>(ドミナンス自治会)      |
| 幹 事 | 塩崎 雅一<br>(テラウエスト2-2町会)   |
| 幹 事 | 豊田 正司<br>(三郷一丁目町会)       |
| 幹 事 | 田村 守<br>(栄3・4丁目町会)       |
| 幹 事 | 石出 康雄<br>(鷹野5丁目寄巻町会)     |
| 幹 事 | 西山 忠雄<br>(みどり町会)         |
| 幹 事 | 樺澤 康夫<br>(三郷早稲田第7団地管理組合) |
| 幹 事 | 本間紀美男<br>(谷口北)           |
| 監 事 | 野崎 貴志<br>(三郷早稲田第六団地管理組合) |
| 監 事 | 中田 満<br>(市助町会)           |

### 修了者

### 自主防災訓練指導者養成講座

平成26年12月1日現在 延べ 490名

| ブロック    | 第28回                                | 第29回                                      | 第30回                 |
|---------|-------------------------------------|-------------------------------------------|----------------------|
| 早 稲 田   | 中川 海廣 工藤 榮子<br>石原 京子 小金井明美          | 木村 知史                                     | 中村 信一 中橋 キサ<br>陶山 良二 |
| 早 稲 田 地 | 樺澤 康夫                               |                                           | 木澤由利江 柴田 和子<br>渋谷 研一 |
| 東 和 東   | 小野瀬尚美 宮坂 美雄<br>石橋 好昭 井野 佑三<br>武内孝二郎 | 浅野康八郎                                     | 高橋 啓年                |
| 東 和 西   | 野本 孝松 海老原美代子<br>青柳しげ子               | 山室 敏治                                     | 米玉利 勇                |
| 彦 成     | 榎本 達也 篠田 繁雄                         | 篠田 眞澄                                     | 戸張 英明 齊藤 和宏<br>田谷 久司 |
| み さ と 地 | 河井 洋 奥田 信治                          | 今井ひろ子 金澤 芳己<br>渡辺 忠明                      | 村田 隆 須佐 幸子           |
| さつき平    | 鈴木 雅仁 小椋 博幸<br>小林 和雄                | 外門 光志 上野 健一<br>増田 芳隆 吉岡 大輔<br>富田サエ子 明星美貴子 | 木下 昌彦 菊井 茂樹<br>柴 昌秋  |

### 平成26年度(第66回) 埼玉県消防協会定例表彰

平成26年10月15日、埼玉県県民健康センターにて、三郷市からは3自主防災会が表彰されました。



| 表彰団体          | 事業の概要                                                      |
|---------------|------------------------------------------------------------|
| 彦成5丁目町会自主防災会  | 総合防災訓練、地域防災訓練の実施(10回)                                      |
| みさと団地二街区自主防災会 | 総合防災訓練、地域防災訓練の実施(10回)                                      |
| 彦川戸町会自主防災会    | 防災マップの作成、毎月の防災だよりの発行、毎月の機材点検、井戸の防災利用、独自の自主防災活動実施、年複数回訓練の実施 |